



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます



2024年12月17日  
令和6年度 絆塾

# IYC2025にむけて

一般社団法人 日本協同組合連携機構(JCA)

## 日本の協同組合(全国組織、順不同)~各地に多様に

JA全中 **全農** 農林中央金庫 JA共済 共栄火災  
 JA全厚連 一般社団法人 家の光協会 日本農業新聞 TOUR 株式会社 農協観光  
 農民の暮らしと健康を守る協同組合  
 日本文化厚生農業協同組合連合会 JF JF全漁連 JForest 全国森林組合連合会  
 CO-OP 日本生活協同組合連合会 CO-OP 共済 明日のくらし、ささあろ  
 日本医療福祉協会 Japanese Health Association  
 つながる元気、ときめきキャンパス UNIV CO-OP  
 Business Square 中央労福協 労働者福祉中央協議会

日本の協同組合を横断した 常設の法人組織として  
日本協同組合連携機構(JCA)が2018年にできました

# 令和6年度 絆シンポジウム・絆塾

## 今日のゴール

国際協同組合年のことを学び、皆さんが何かやってみようと思っている

3

## 本日のプログラム

アイスブレイク

昨日のふりかえり・協同組合のアイデンティティ提言

ステップ①「協同組合のここ いいな！」

ステップ②IYCをフックに協同組合を説明しよう

ステップ③「あなたにとってのベストアンサー」

4

## 参加にあたっての心がまえ

Listen よく聴いて  
 Open 心を開いて  
 Voice 声に出して  
 Enjoy 楽しもう

“LOVE”  
 をお願いします



5

## 「国際年」とは

### 主な国際年

### 国連が定める記念日／年

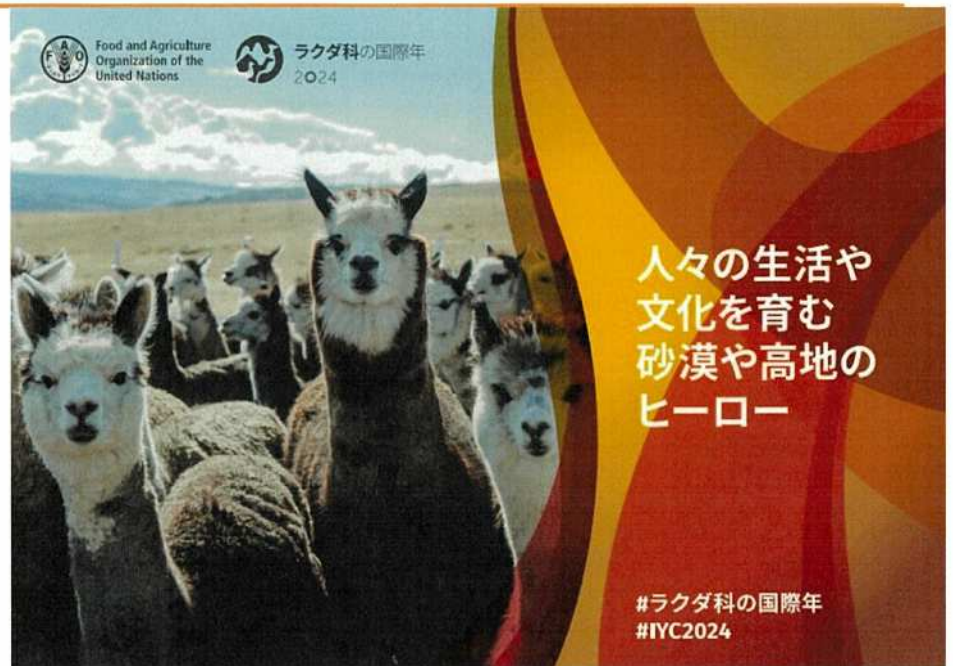
- ✓ 国連は、国際デー、国際年を定めています。
- ✓ 特定の日、または一年間を通じて、平和と安全、開発、人権/人道の問題など、**ひとつの特定のテーマを設定し、国際社会の関心を喚起し、取り組みを促すため**制定します。
- ✓ 国連総会やさまざまな国連専門機関によって、宣言されます。  
 (国連広報センターHPより)

1975	国際婦人年
1979	国際児童年(⇒生協のユニセフ募金開始)
1985	国際青年年
1986	国際平和年
2001	ボランティア国際年(※日本が提唱)
2010	国際ユース年
2011	国際森林年
2012	国際協同組合年
2014	国際家族農業年
2021	児童労働の根絶のための国際年
2022	零細漁業と養殖の国際年
2025	国際協同組合年
2026	放牧地と牧畜家の国際年
2026	持続可能な開発のためのボランティア国際年

※毎年7月第1土曜日は「国際協同組合デー」

# 2024年の「国際年」

## ラクダ科の国際年 International Year of Camelids (IYC 2024)



©Japan Co-operative Alliance 2024

出典:FAO 7

## 国連総会決議:「社会開発における協同組合」(2023年12月19日)

- 2025年を、2012年に続き、
- 「**国際協同組合年**(IYC=**I**nternational **Y**ear of **C**ooperatives)」  
とすることを宣言

～すべての加盟国、国連、その他すべての関係者～に対して



- 協同組合の振興
  - SDGs実現、社会・経済の発展における協同組合の貢献への認知向上
- を求めている



## 「協同組合がよりよい世界を築きます」

“Cooperatives Build a Better World”

協同組合モデルが様々な世界的課題に取り組むための重要な解決策であること、さらに、2030年までの持続可能な開発目標(SDGs)の実施を進める上で、協同組合が果たす役割の大きさを強調している。

### <主な目標>

1. 政府は、協同組合のための環境整備を行う。
2. 協同組合は、国民の意識を高め、新しいリーダーを育成し、協同をさらに促進する。
3. 関係機関および開発機関は、教育を通じて協同組合を推進し、協同組合の能力強化を行い、国際的な協同を促進する。
4. 一般市民は協同組合のアイデンティティを理解し、協同組合の取り組みを支援する。

## IYC2025のロゴ

2024年10月21日発表



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

### <ロゴの意味>

- よりよい世界を築くために、世界中の人々が互いにつながる様子を表現。
- SDGsのデザイン要素から着想を得た3色で構成。
  - ・ 赤・・・「社会」
  - ・ 青・・・「経済」
  - ・ 緑・・・「環境」
- 社会の持続可能な発展に対する協同組合の貢献を伝えている。

## 1 協同組合に対する理解を促進し、認知度を高める

- 協同組合のSDGsへの貢献などを発信。
- オピニオンリーダー、研究者、政府・国会関係者への発信、若年層・大学生の理解促進。

## 2 協同組合の振興を図るとともに協同の輪を広げる

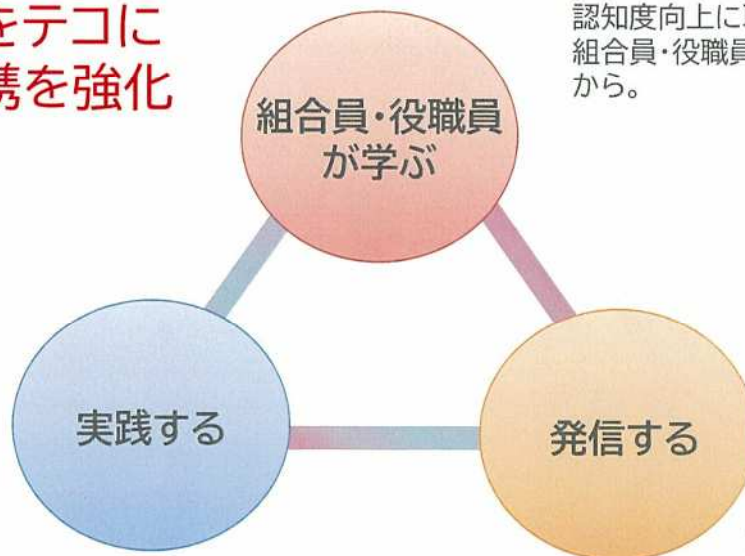
- 協同組合への理解者・共感者や組合員の増加を目指す。
- 協同組合に留まらず広く人と人が協力する社会の実現を目指す。

## 3 地域課題解決のため協同組合間連携や様々な組織と連携する

## 4 国際機関や海外の協同組合とのつながりを強める

## 皆様をお願いしたいこと

IYC2025をテコに  
地域での連携を強化  
しよう！



認知度向上に取り組む第一歩は、組合員・役職員が協同組合について学ぶことから。

SDGsの実現のために実践を加速させる。「今のまま」では持続可能ではない。

実践したことを各媒体を通じて発信する。

# グループワーク =話し合い

## IYCを紹介しよう



13

## ステップ① 協同組合のここいいな！

- 協同組合の「ここ いいな！」と思うこと
- 協同組合に関わってよかったこと
- 協同組合の強味と思うこと
- 協同組合があってよかったと思うこと

ひとりずつキーワードで大き目の付せんにたくさん書く(3分)  
→ 半分の模造紙に貼りながら 紹介して話し合います ( 分)  
互いに聴き合って、知り合いましょ

## ステップ② 協同組合年て何？と聞かれたら

- 組合員さん・周りの人・自分の子どもから「協同組合年って何？」と聞かれたら…
- 「協同組合がどんな組織なのか」「協同組合はどんなところがすごいのか」説明を考えてみてください
- (余裕があったら) 組合員さんの「そうなんですか～」の後の**もう一言**も考えてみてください

「いいな」の付せんも参考にしながら  
ひとりずつ考えてA4紙に文かキーワードを書く(3分)

→ 順番に読み上げて紹介します (10分)  
業種・業態でポイントが違うのでお互いに聴き合います

→ 全体で、共通点・特徴点など共有(7分)

## ステップ③ 声に出してみよう

- 最もわかりやすい説得力のある**紹介例をひとつ**グループで作ります  
例えば 「組合員がお金を出し合い口も出す組織なんですよ～」
- 「そうなんですか～」に続く**もう一言**もお願いします  
例えば 「協同組合年で今年は●●をします」「●●したいです」等
- 実際にどんなやりとりになるか、ロールプレイで発表をお願いします

グループで紹介するものを話し合います(10分)  
→ A4紙、模造紙、何を使っても構いません

説明する職員役、説明を受ける組合員役等(1~2人)も決めます



IYCをきっかけに  
「協同組合って？」

# ロールプレイ

**2025国際協同組合年**  
2025 International Year of Cooperatives



国連は、持続可能な生産と消費、食料安全保障、気候変動対策、地域の人々への医療・福祉、働きがいのある人間らしい仕事の創出、すべての人が参加できる社会づくりなど、さまざまな分野で持続可能な開発目標（SDGs）に貢献している協同組合を評価し、その認知の向上と協同組合の発展のために、2025年を国際協同組合年（International Year of Cooperatives：IYC）に定めました。

協同組合は国際協同組合年を機に、相互扶助（助け合い）の精神に基づき、持続可能な地域社会づくりをいっそう貢献してまいります。

**協同組合はよりよい世界を築きます**  
Cooperatives Build a Better World

2025国際協同組合年全国実行委員会  
事務局：一般財団法人日本協同組合連合会（JCA）



国際協同組合年

IYCをきっかけに  
「協同組合って？」

# ご自身の ベストアンサーを つくりましょう

**2025国際協同組合年**  
2025 International Year of Cooperatives



国連は、持続可能な生産と消費、食料安全保障、気候変動対策、地域の人々への医療・福祉、働きがいのある人間らしい仕事の創出、すべての人が参加できる社会づくりなど、さまざまな分野で持続可能な開発目標（SDGs）に貢献している協同組合を評価し、その認知の向上と協同組合の発展のために、2025年を国際協同組合年（International Year of Cooperatives：IYC）に定めました。

協同組合は国際協同組合年を機に、相互扶助（助け合い）の精神に基づき、持続可能な地域社会づくりをいっそう貢献してまいります。

**協同組合はよりよい世界を築きます**  
Cooperatives Build a Better World

2025国際協同組合年全国実行委員会  
事務局：一般財団法人日本協同組合連合会（JCA）



国際協同組合年

チェックアウト  
タイム

ベストアンサーの紹介  
今日の感想



最後までご参加いただき  
誠にありがとうございました。  
お気をつけてお帰りくださいませ。  
良いお年を！

